

## 定期予防接種について

風しんは大人になって感染すると無症状～軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあるので、感染を拡大させないためには、社会全体が免疫を持つことが重要です。

風しん抗体検査の結果、抗体がないと判定され、定期予防接種を受ける場合は、以下の説明を必ずお読みください。

### <ワクチンの効果と副反応>

麻しんにも有効な麻しん風しん混合（MR）ワクチンを接種します。

このワクチンは、ウイルスの毒性を弱めた生ワクチンです。

ワクチンの接種により約95%の方が風しんウイルスに対する免疫を獲得するとされています。

主な副反応は、発疹、紅斑、かゆみ、発熱、リンパ節の腫れ、関節痛などです。

ごくまれに重大な副反応として、ショック、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、急性散在性脳脊髄炎、脳炎、脳症およびけいれんなどが報告されています。

### <予防接種による健康被害救済制度>

定期の予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障が出るような障害を残すなどの健康被害が生じ、予防接種と因果関係がある旨を厚生労働大臣が認定した場合は、予防接種法に基づく補償を受けることができます。

### <接種することができない人>

以下の場合には予防接種を受けることができません。

- 1 明らかに発熱（通常 37.5 度以上）がある場合
- 2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな場合
- 3 この予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシー（全身のアレルギー反応）を起こしたことがある場合
- 4 その他、医師が接種不適當な状態と判断した場合

### <接種後の注意>

- 1 接種部位は清潔に保ち、接種当日の過激な運動を避けるようにしましょう。
- 2 接種当日の入浴は差し支えありません。
- 3 ワクチン接種後4週間は副反応の出現に注意しましょう。
- 4 接種後、接種局所の異常反応や体調の変化があった場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。